

令和 7 年 6 月 27 日
九州地方整備局

防災・減災対策等強化に 10 億円配分

～令和7年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費について～

国土交通本省において、「防災・減災対策等強化事業推進費」の令和7年度第1回配分が決定しました。【対象件数:29 件、配分額:約 44 億円(国費)】
このうち、九州地方整備局管内では、11 件の事業が対象となります。

「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策、交通インフラ(陸上交通、海上交通、航空交通)において重大事故等が発生した場合の対策(安全性の向上)、用地の確保など事業の実施環境が新たに整った事前防災対策などに、年度途中に機動的に配分し、防災・減災対策等を強化する予算です。

1. 九州地方整備局管内における配分状況

(1)災害が起きる前に被害を防止する事前防災対策

- ①洪水・浸水対策(河川) 4 件、3.6 億円(国費)
- ②崖崩れ・法面崩壊等対策(道路) 7 件、6.45 億円(国費)

2. 添付資料

- ・配分箇所一覧表
- ・配分箇所図
- ・配分箇所の個票

【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局

河川(直轄)関係	河川部	河川計画課長	しまだ たかと 嶋田 剛士	092-476-3523(内線 3611)
河川(補助)関係	河川部	地域河川課長	めとこ じゅんじ 目床 順司	092-476-3524(内線 3811)
道路(直轄)関係	道路部	道路管理課長	しばお あきお 柴尾 照雄	092-476-3533(内線 4411)

令和7年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所一覧表
(九州地方整備局関係のみ抜粋)

【事前防災対策事業】

[金額単位：千円]

種 別		事業 主体名	施行地	実施計画額		
事業名				事業費	国費 (配分額)	
1. 洪水・浸水対策						
河川(直轄)						
(13)	河川改修事業	筑後川水系 筑後川瀬ノ下地区	国土交通省	福岡県 久留米市京町地先	100,000	100,000
(14)	河川改修事業	筑後川水系 筑後川下田地区	国土交通省	福岡県 久留米市城島町下田地先	100,000	100,000
(15)	河川改修事業	松浦川水系 徳須恵川	国土交通省	佐賀県 唐津市石志地先	120,000	120,000
河川(補助)						
(17)	大規模特定 河川事業	大里川水系 大里川	鹿児島県	鹿児島県 いちき串木野市湊町地先	80,000	40,000
2. 崖崩れ・法面崩壊等対策						
道路(直轄)						
(20)	道路維持管理 事業	国道3号	国土交通省	福岡県 八女市立花町上辺春地先	150,000	150,000
(21)	道路維持管理 事業	国道34号	国土交通省	長崎県 東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷地 内	140,000	140,000
(22)	道路維持管理 事業	国道210号	国土交通省	大分県 由布市庄内町櫟木地内	60,000	60,000
(23)	道路維持管理 事業	国道220号 風田地区	国土交通省	宮崎県 日南市風田地先	70,000	70,000
(24)	道路維持管理 事業	国道220号 榎原地区	国土交通省	宮崎県 日南市南郷町榎原地先	65,000	65,000
(25)	道路維持管理 事業	九州中央道 北中島地区	国土交通省	熊本県 上益城郡山都町北中島地先	100,000	100,000
(26)	道路維持管理 事業	九州中央道 田代地区	国土交通省	熊本県 上益城郡御船町田代地先	60,000	60,000

※防災・減災対策等強化事業推進費の予算概要については、国土交通省（本省）のホームページをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000021.html

令和7年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所図(河川事業)

区分	対策種別	事業種別	件数
事前防災対策	洪水・浸水対策	河川(直轄)	3
		河川(補助)	1

松浦川水系徳須恵川【直轄】

- ・事業費 : 120百万円
- ・実施箇所: 佐賀県唐津市石志地先

筑後川水系筑後川【直轄】

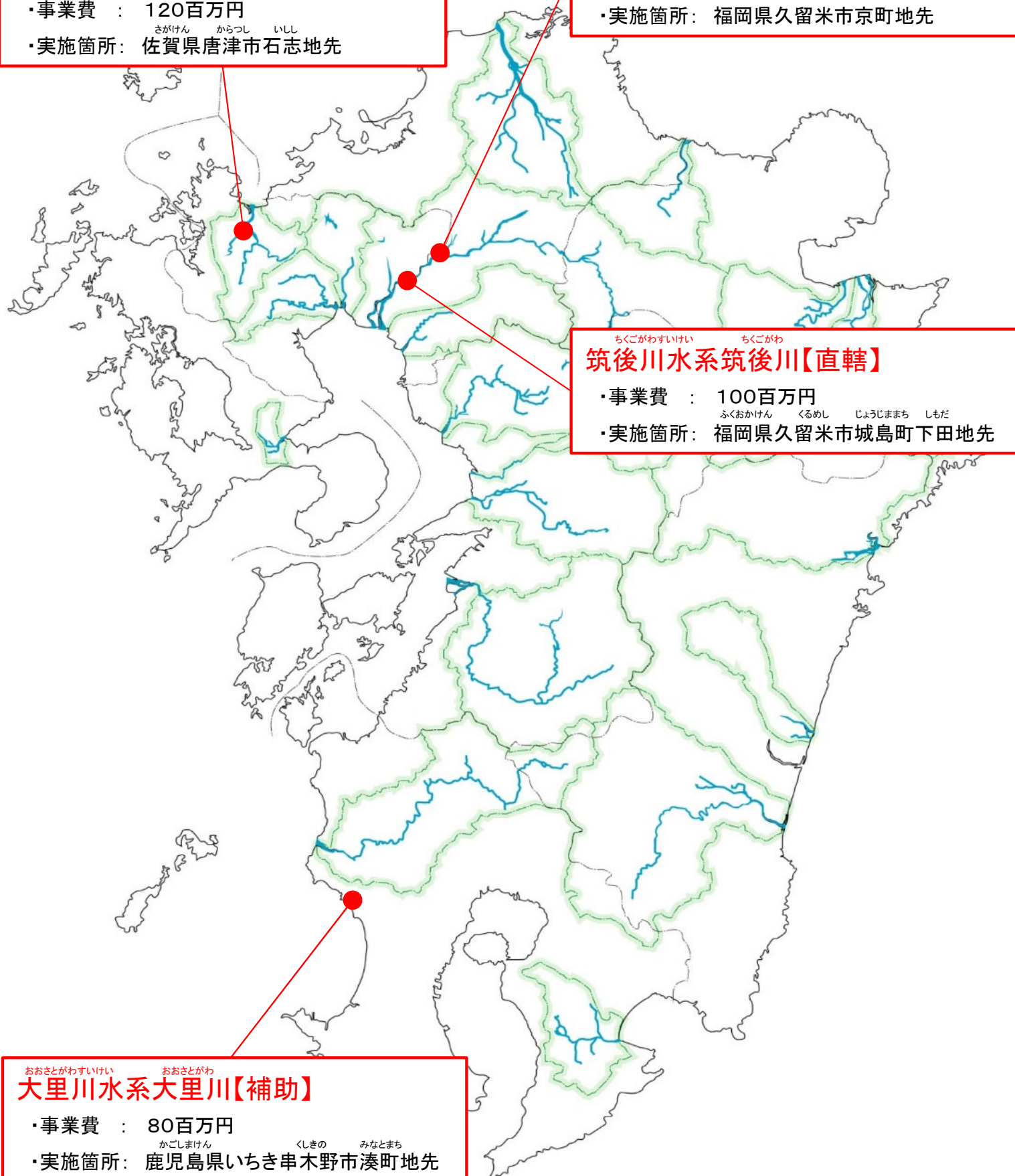
- ・事業費 : 100百万円
- ・実施箇所: 福岡県久留米市京町地先

筑後川水系筑後川【直轄】

- ・事業費 : 100百万円
- ・実施箇所: 福岡県久留米市城島町下田地先

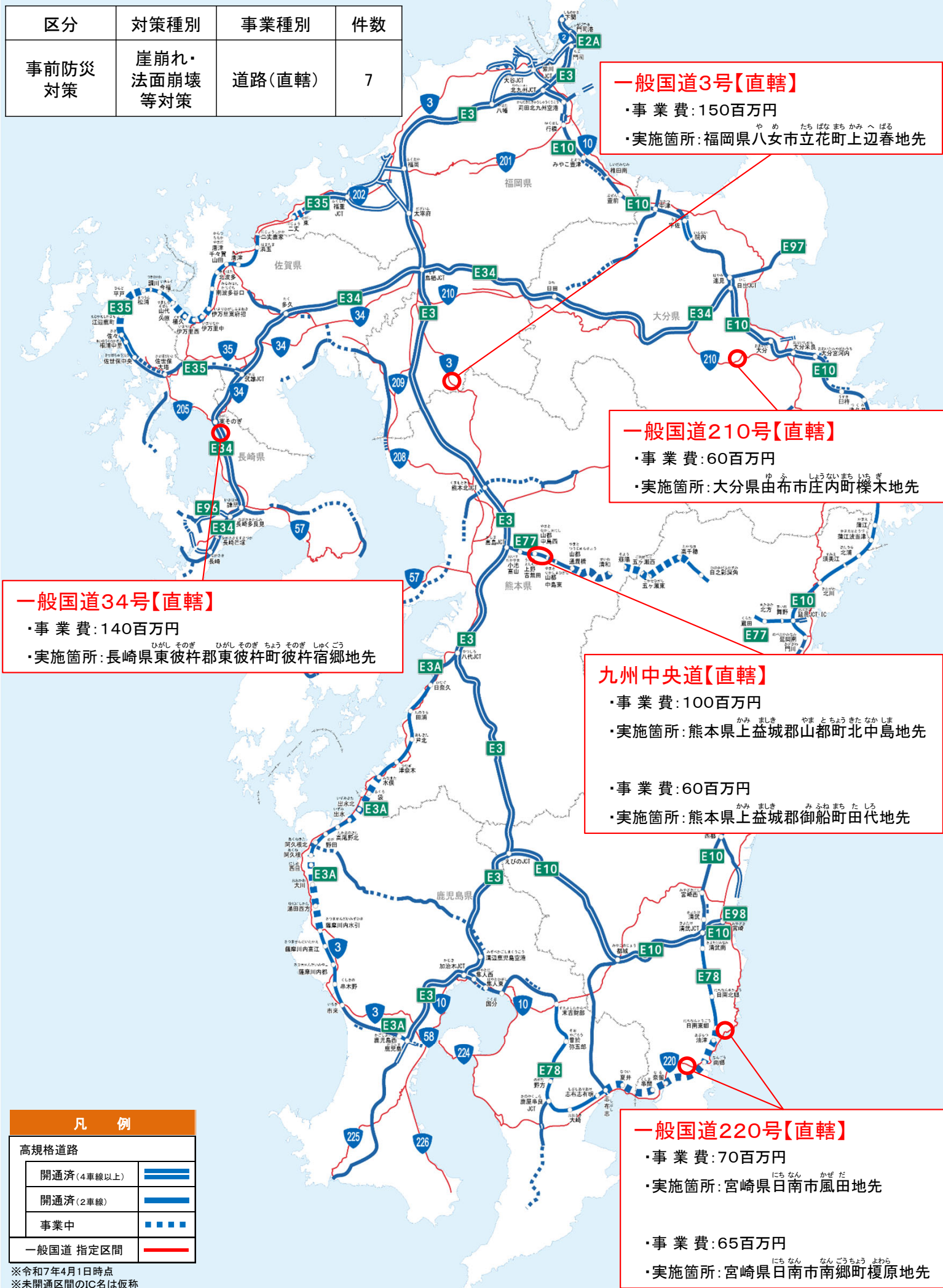
大里川水系大里川【補助】

- ・事業費 : 80百万円
- ・実施箇所: 鹿児島県いちき串木野市湊町地先



令和7年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費 配分箇所図(道路事業)

区分	対策種別	事業種別	件数
事前防災対策	崖崩れ・法面崩壊等対策	道路(直轄)	7



凡 例	
高規格道路	
開通済(4車線以上)	——
開通済(2車線)	——
事業中	---
一般国道 指定区間	——

※令和7年4月1日時点
※未開通区間のIC名は仮称

(13) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

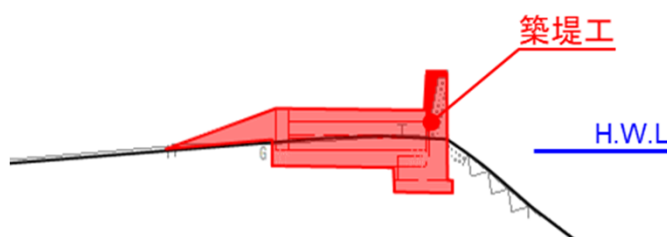
事業名	河川改修事業(筑後川水系筑後川瀬ノ下地区) チクゴ セノシタ		
事業主体	国土交通省		
施行地	福岡県久留米市京町地先 クルメ キョウマチ		
事業費	100,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	筑後川水系筑後川では、筑後川水系河川整備計画に基づき、洪水氾濫等への対策として築堤工等の整備を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して対策を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

築堤工を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる。

【位置図】



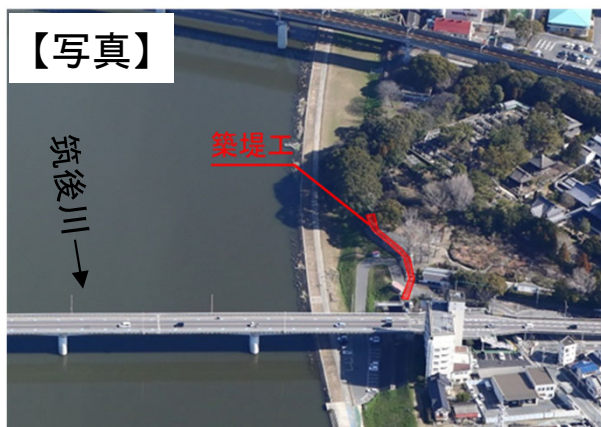
【断面図】 A-A' 断面



【平面図】



【写真】



(14) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

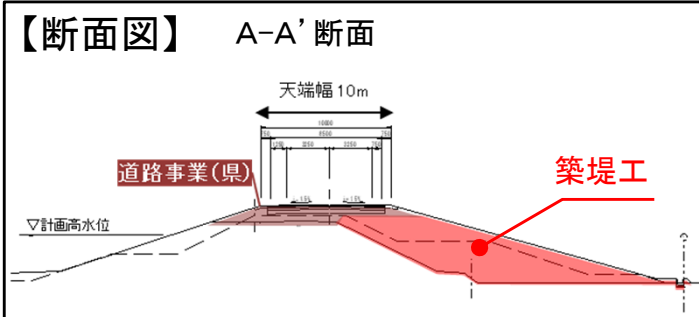
事業名	河川改修事業(筑後川水系筑後川下田地区) チクゴ シモダ		
事業主体	国土交通省		
施行地	福岡県久留米市城島町下田地先 クルメ ジョウジマ シモダ		
事業費	100,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	筑後川水系筑後川では、「筑後川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等への対策として築堤工等の整備を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して対策を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

築堤工を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる。

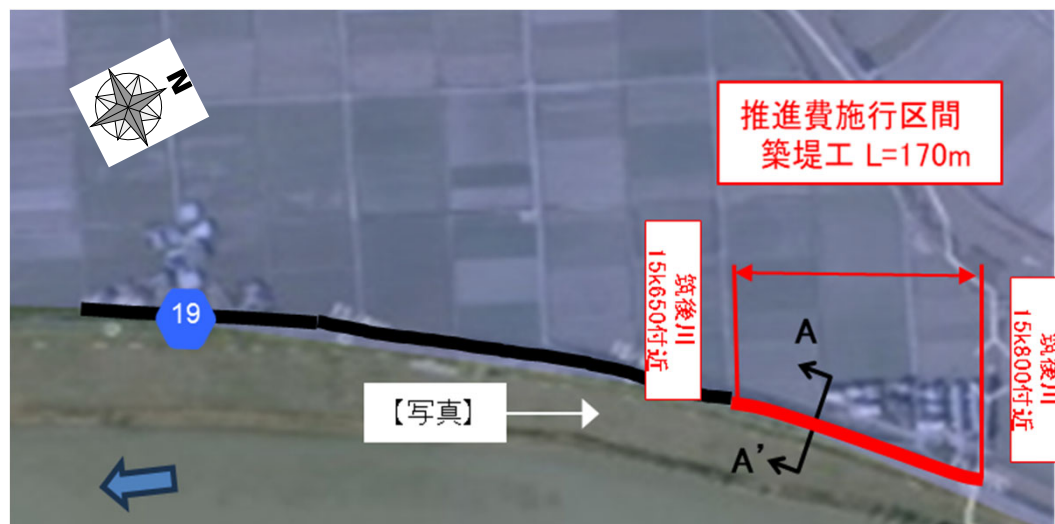
【位置図】



【断面図】

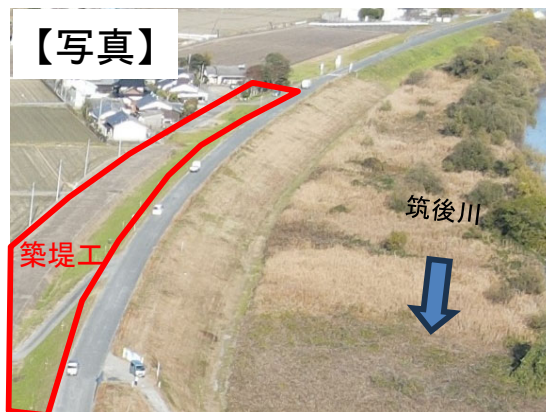


【平面図】



凡 例	
赤	推進費施行箇所
黒	施行完了箇所

【写真】



(15) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

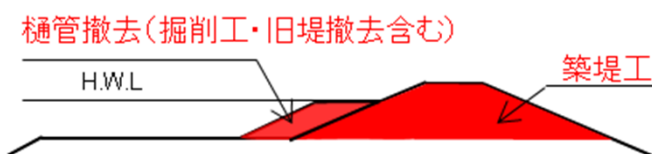
事業名	河川改修事業(松浦川水系徳須恵川) マツウラ トクスエ		
事業主体	国土交通省		
施行地	佐賀県唐津市石志地先 カラツ イシシ		
事業費	120,000 (千円)	国費	120,000 (千円)
内容	松浦川水系徳須恵川では、「松浦川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等への対策として築堤工等の整備を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して対策を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

築堤工等を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる。

【位置図】
佐賀県



【断面図】 A-A' 断面



【平面図】



【写真】



(17) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	大規模特定河川事業 ^{オオサト} (大里川水系大里川)		
事業主体	鹿児島県		
施行地	鹿児島県 ^{クシキノ} いちき串木野市 ^{ミナトマチ} 湊町地先		
事業費	80,000 (千円)	国費	40,000 (千円)
内容	大里川水系大里川では、「大里川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等への対策として掘削工・護岸工等を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して対策を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

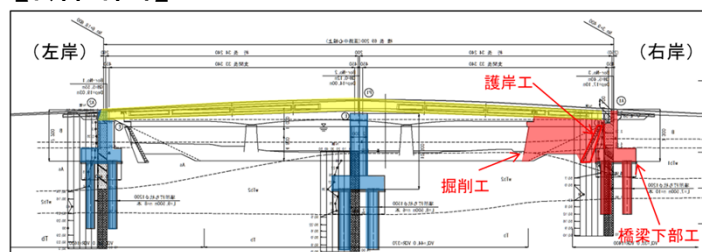
掘削工・護岸工等を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる。

【位置図】 鹿児島県

施行箇所

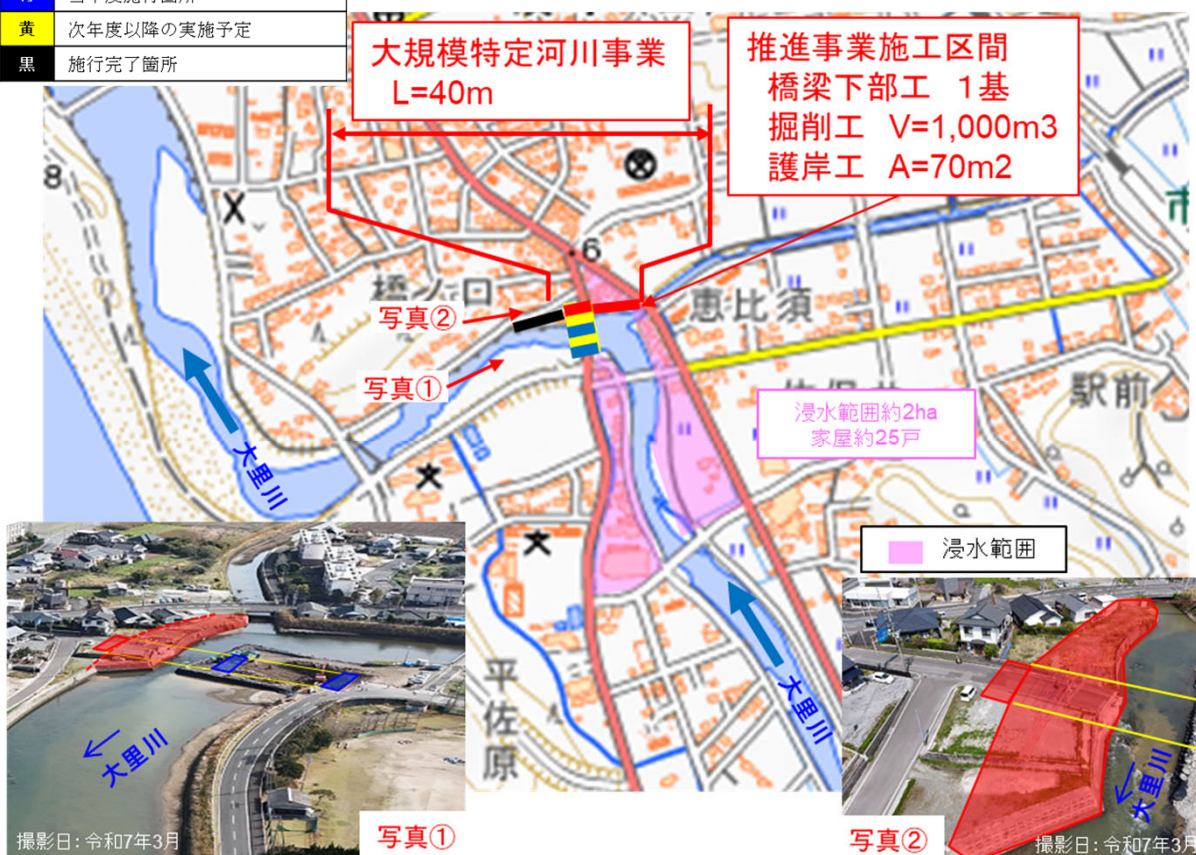


【断面図】



【平面図】

凡 例	
赤	推進費施行箇所
青	当年度施行箇所
黄	次年度以降の実施予定
黒	施行完了箇所



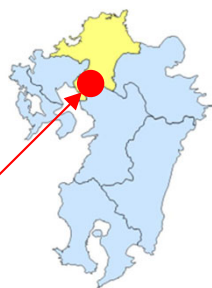
(20) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	道路維持管理事業(一般国道3号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	ヤメ タチバナ カミヘバル 福岡県八女市立花町上辺春地先		
事業費	150,000 (千円)	国費	150,000 (千円)
内容	一般国道3号では、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路路面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 令和7年3月に、大規模な法面崩壊のおそれがある変状が確認された。今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して事前に対策を実施することで、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

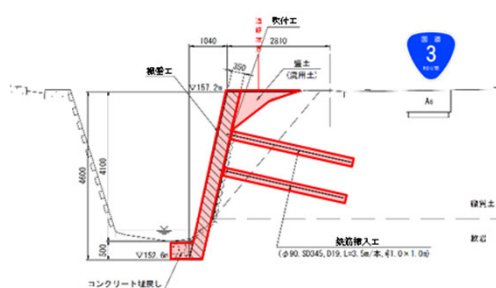
鉄筋挿入工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】
福岡県

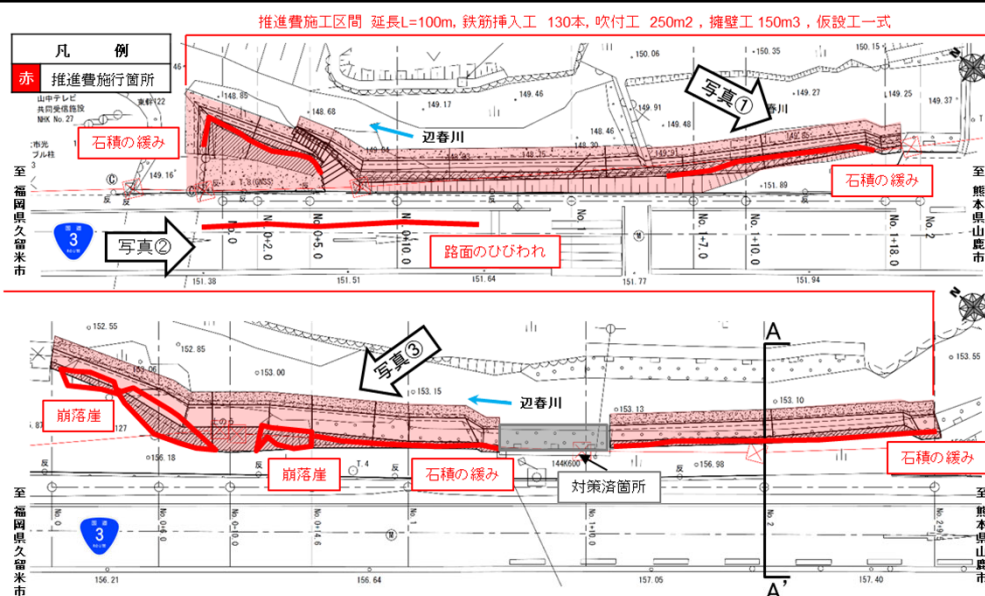
施行箇所



【断面図】
A-A'断面



【平面図】



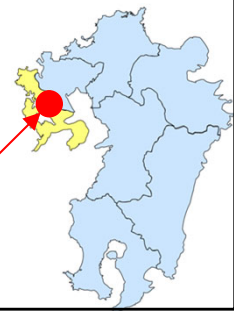
(21) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	道路維持管理事業(一般国道34号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	ヒガシソノギ ソノギ シュクゴウ 長崎県東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷地先		
事業費	140,000 (千円)	国費	140,000 (千円)
内容	一般国道34号では、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路路面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 令和7年3月の降雨により、大規模な法面崩壊のおそれがある変状が確認された。今年度に入り対策内容が決定したことから、推進費を活用して事前に対策を実施することで、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

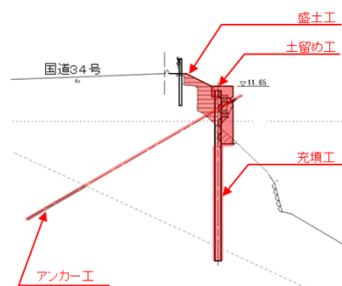
土留め工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】
長崎県

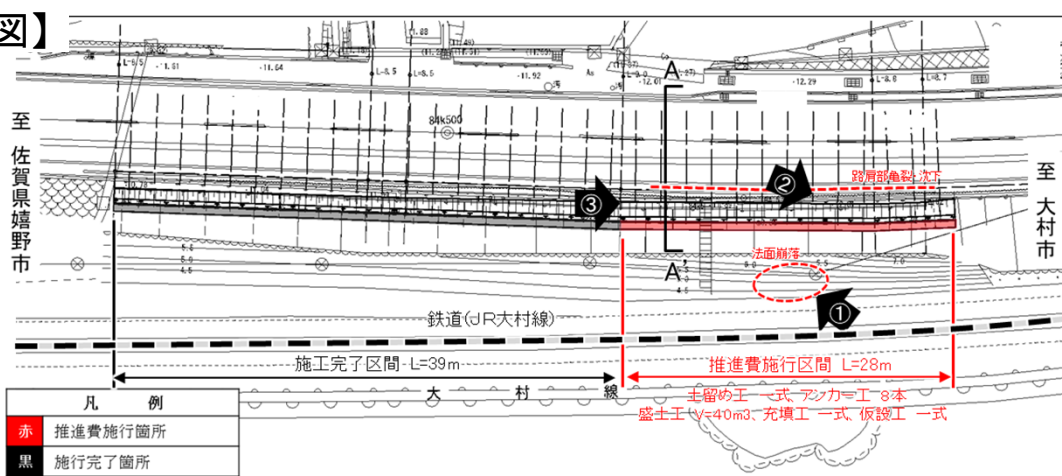
施行箇所



【断面図】



【平面図】



【写真①】



【写真②】



【写真③】



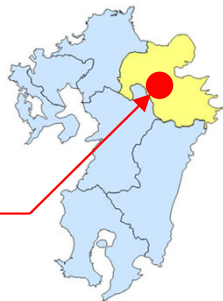
(22) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	道路維持管理事業(一般国道210号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	ユフ ショウナイ イチギ 大分県由布市庄内町櫟木地先		
事業費	60,000 (千円)	国費	60,000 (千円)
内容	一般国道210号では、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路路面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 令和7年3月の点検で、早急な対策が必要な陥没やクラックが確認された。今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して事前に対策を実施することで、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

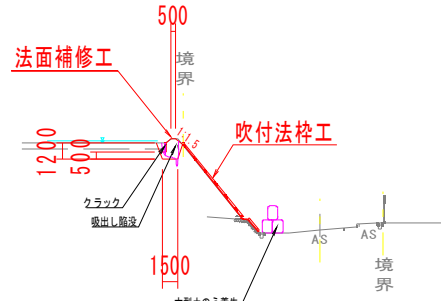
吹付法砕工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】
大分県

施行箇所



【断面図】



【平面図】



【写真③: 有識者確認(令和7年3月)】



【写真②: 応急処理後】



【写真①: 被災後】



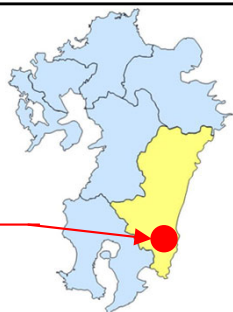
(23) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	道路維持管理事業(一般国道220号 ^{カゼダ} 風田地区)		
事業主体	国土交通省		
施行地	宮崎県日南市風田地先 ^{ニチナン カゼダ}		
事業費	70,000 (千円)	国費	70,000 (千円)
内容	一般国道220号では、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路法面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 令和7年3月の降雨により、法面崩壊の拡大等のおそれがある表層崩壊が確認された。今年度に入り対策工法が決定したことから、推進費を活用して事前に対策を実施することで、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

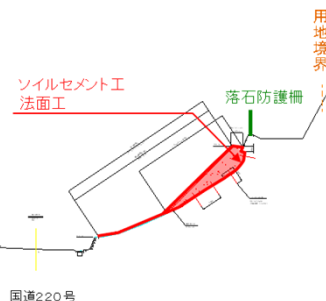
ソイルセメント工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】
宮崎県

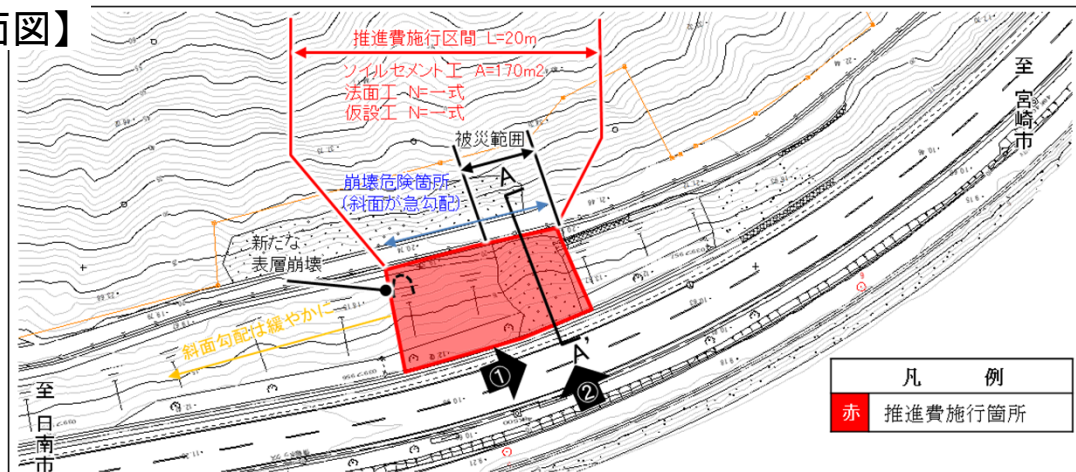
施行箇所



【断面図】



【平面図】



【写真①】



【写真②】



【応急処理後】



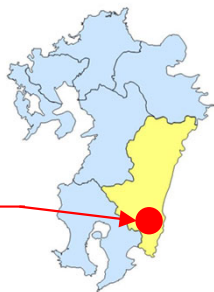
(24) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	道路維持管理事業(一般国道220号榎原地区) ヨワラ		
事業主体	国土交通省		
施行地	ニチナン ナンゴウ ヨワラ 宮崎県日南市南郷町榎原地先		
事業費	65,000 (千円)	国費	65,000 (千円)
内容	一般国道220号では、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路路面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 令和7年3月の降雨により、崩壊の拡大が懸念される側溝の破損等が確認された。今年度に入り対策工法が決定したことから、推進費を活用して事前に対策を実施することで、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

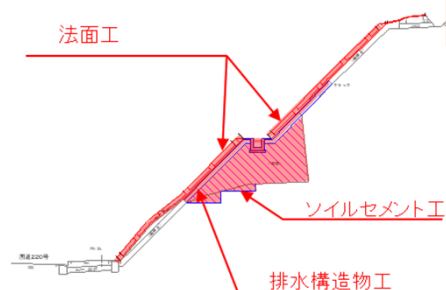
ソイルセメント工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】
宮崎県

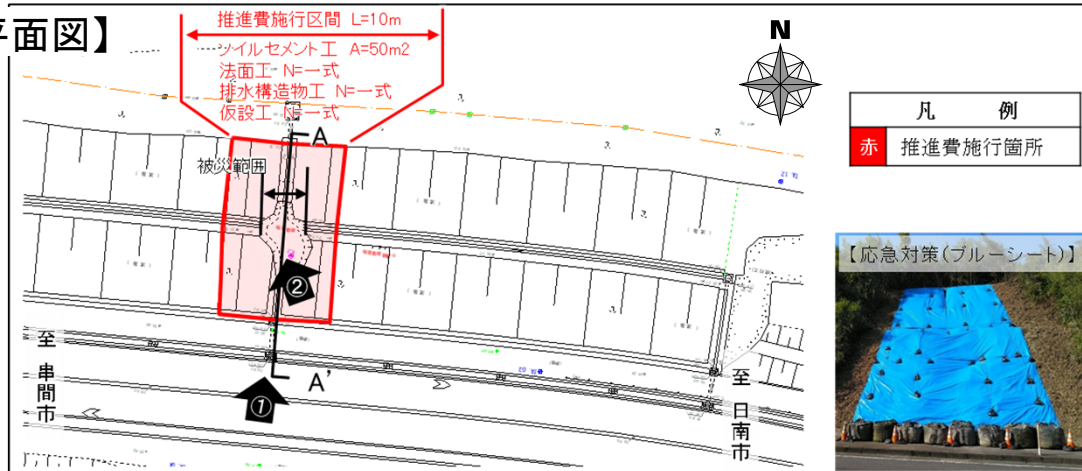
施行箇所



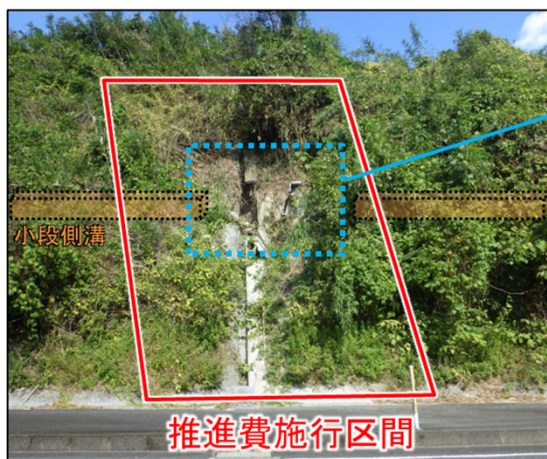
【断面図】



【平面図】



【写真①】



【写真②】



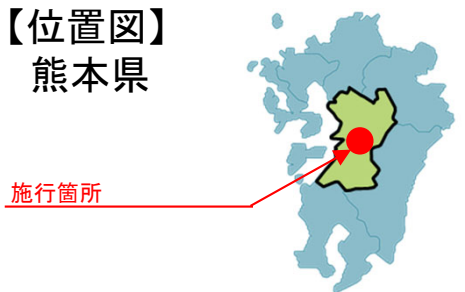
崩壊箇所の浸食深さ及び道路縦断方向への拡大の恐れがあり早急な復旧が必要である。

(25) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

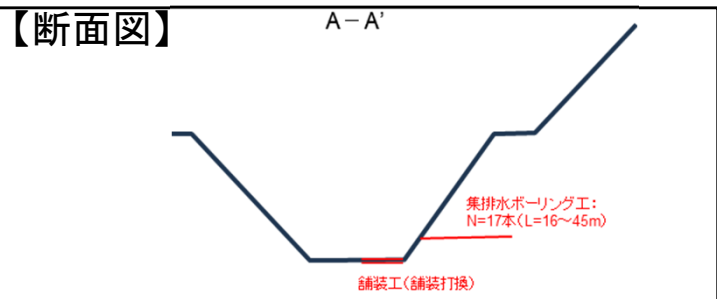
事業名	道路維持管理事業(九州中央道北中島地区) ^{キタナカシマ}		
事業主体	国土交通省		
施行地	熊本県上益城郡山都町北中島地先 ^{カミマシキ ヤマト キタナカシマ}		
事業費	100,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	九州中央道では、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路法面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 令和7年3月の降雨により、一般被害が発生するおそれのある湧水が確認された。今年度に入り対策工法が決定したことから、推進費を活用して事前に対策を実施することで、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

集排水ボーリング工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

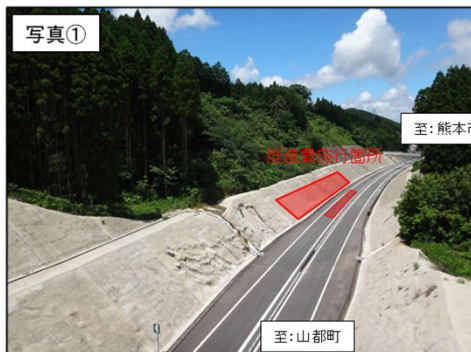
【位置図】
熊本県



【断面図】



【平面図】



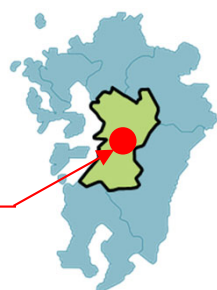
(26) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	道路維持管理事業(九州中央道 ^{タシロ} 田代地区)		
事業主体	国土交通省		
施行地	熊本県 ^{カミマシキ} 上益城郡 ^{ミフネ} 御船町 ^{タシロ} 田代地先		
事業費	60,000 (千円)	国費	60,000 (千円)
内容	九州中央道では、「社会資本整備重点計画(第五次計画)」に基づき、道路法面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 今年度に入り、アンカー工の破断により法面崩壊のおそれがある変状が確認されたことから、推進費を活用して事前に対策を実施することで、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

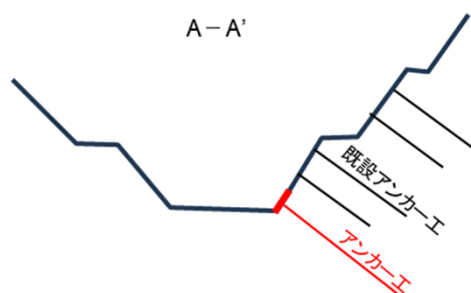
アンカー工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】
熊本県

施行箇所



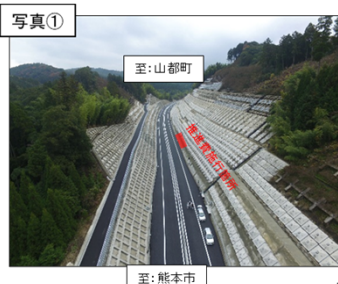
【断面図】



【平面図】



写真①



写真②

